

# 小学部生活単元学習指導案

日時 平成28年12月8日(木)

## 1. 単元名「バイキングにいこう！」

## 2. 単元(題材)の目標

- ・バイキングの良さを知ると同時にマナーについて学び守ろうとする態度を身につける。
- ・食べたいものを選び、道具を使って食器に盛り付けることができる。

## 3. 単元について

### ・児童生徒の実態について<児童生徒観> <略>

### ・指導内容の工夫<教材観>

放課後や休日の生活の様子を考えた時、外食をしたり宿泊をしたりする経験が比較的多い児童たちである。また今後の学校生活で宿泊学習や校外へ出かけていくことも多いと考えると、今回のバイキングは、それらの場での振る舞い方を身につけていくための要素が多くふくまれる有効な教材であるためこの題材を選んだ。

児童たちの生活圏にあるバイキングの施設を選んだことは身近なものとして捉えられるのではないかと考えている。また、既習の単元との繋がりにおいて「サツマイモホットケーキを作って食べよう」の単元では、自分の食べる物を盛り付けるのみであったため量的な調整や、道具の置き場所等他者を意識する様子は少なかった。本単元では、他者が食べることも考えて盛り付けることを学習する絶好の機会であると考えている。さらに好きなものを盛り付けて食べることは児童の意欲につながり主体的な姿を期待できるとともに、道具等の操作の向上にもつながる。

### ・指導方法の工夫(支援の工夫)<指導観>

単元全体を通じて、児童が興味をもって単元の学習に取り組めるように、バイキングは好きな物を食べられる機会であることを授業のあらゆる場面で視覚的補助教材を用いて確認する。また視覚的補助教材を、自分の思いを選択するための手段として使用したり、マナーについて何が良くて何がいけないのか、量的な捉えができるように活用したりする。さらにマナーについては何がよくて何がいけないのか考える時間を設ける。そしてマナーや約束等の学習で知識の詰め込みに終始しないように、バイキングへ向けての自分のしおり作りに取り組めるようにしたり、メインのバイキング練習の場面では具体物を用いて学習に取り組めるようにする。またバイキングのマナーの大切さを考える場面では児童がお互いの様子を見あう時間を設けたり、良かったところを発表したりする時間を設けたりして友だちの様子に目を向けられるようにする。このことはお互いの良さを知り自分の振る舞いを振り返るきっかけにもなる。加えてバイキングに向けての目当てや期待することを考えられる時間を設け、期待感を持って単元の学習に取り組めるようにする。

好きなものを皿に盛り付ける学習場面では、実際場面を想定して、道具を扱うことに加え、適切な量や他者のことを考えられるような時間を設けたり、指差しをしたり、教師の問いかけにうなずいたりして自分に見合う方法で選択したりする時間を設ける。また道具を扱う場面では、自分の行うことと教師が支える部分を明確にして提示する。併せて、道具の扱い方に慣れるように複数回練習を実施する。さらにバイキングの経験を深化させるために、事後学習では、通常行っている絵日記や、作文だけでなく、それぞれの児童が自分に適した表現方法で経験したことを他者に伝える学習も取り入れる。

#### 4. 指導計画

全8時間	学習活動	ねらい (学習集団のもの)
第1次 2時間	バイキングについて知る。 (行先や予定、単元の計画、バイキングについて、しおり作り)	・校外学習の行先や予定を知る。 ・バイキングが何かを知り、自分の目当てを考える。
第2次 4時間 (本時5,6/8)	バイキングの練習 (目当て、順番、必要な食器等、盛り付け方)	・バイキングで食べたいものを選んで盛り付けたりマナーを守ったりする。 ・自分や友だちのバイキングでの振る舞いの良さに気づき伝えることができる。 ・自分の目当てや大切なことを発表できる。
第3次 2時間	振り返り及び発表	・バイキングを思い出し、特に人に伝えたいことを考え表現する。

#### 5. 本時の学習

##### (1) 目標

- ・自分の食べたい物を選び、道具を使って適切な量を盛り付けることができる。
- ・友だちのバイキングでの様子を見たり、自分のできたことを振り返ったりし、その良さを伝えることができる。
- ・バイキングでの自分の目当てや大切なことを考え発表することができる。

(2)展開 (※児童8名のうちA~Dの4名を抽出して表記した)

時間	学習活動 (●MTの支援)	※教師の支援 (○STの支援)			
		A(ST4)	B(ST1)	C(ST2)	D(ST3)
10:45	1 あいさつ (●姿勢を正す事を伝える。)		○MT に注目できるように言葉かけをする。		○MT を指差し注目できるようにする。
10:47 ～ 11:00	2 本時の予定の確認 (●単元の予定表をもとに確認する。) 3 バイキングのマナーについて (●前時に学習したことを個別に発問する。) 4-1へ移動	○分かったら静かに挙手するように伝える。	○予定表を見るように適宜言葉かけをする。 ○絵カードを提示し思い出せるようにする。	○分かったら静かに挙手するように伝える。	○予定を端的な言葉で伝える。 ○正誤カードを用意し正しい方を選べるようにする。
11:05 ～ 11:30	4 みんなでバイキングをしよう (●順番を伝え、クラスずつ行うことを伝え、どの友だちの様子を見るのか伝えておく。)  5 良かったところを発表しよう (●カードを持っている児童はそれをもとに、言うことを伝える。)	<b>盛り付け時</b> ○適量盛り付けることを適宜言葉かけする。 <b>友だちの様子</b> ○どの友だちを見るのか確認し、 <b>チェックカード</b> を渡す。  <b>発表</b> ○カードを見て答えるように伝える。	<b>盛り付け時</b> ○必要な道具を指差し等で伝える。好きなものはどれか聞くようにする。 <b>友だちの様子</b> ○適宜言葉かけし友だちの様子を見るようにする。 <b>発表</b> ○うまくできた部分の具体物か絵カードを手渡し教師が、そばで説明する。	<b>盛り付け時</b> ○どれをとるのか迷っている時は好きな物を取るように伝えなおす。 <b>友だちの様子</b> ○どの友だちを見るのか確認し、 <b>チェックカード</b> を渡す。 <b>発表</b> ○カードを見て答えるように伝える。	<b>盛り付け時</b> 食べ物の前でどれが食べたいか聞く。 <b>友だちの様子</b> ○友だちの近くで見てもよいことを伝える。 <b>発表</b> ○本児の特にうまくできた部分を教師が具体物を提示しながら伝える。
11:35	6 バイキングでの目当てや大切なことを発表しよう。 (●自分の盛り付けやマナーを振り返るように伝える。)	○盛り付け練習やマナーの学習をもとに目当てや楽しみなことを聞く。	○複数の写真から好きな食べ物を選んだりや正誤カードを提示し選択したりできるようにする。	○盛り付け練習やマナーの学習をもとに目当てや楽しみなことを聞く。	○バイキングの写真はどれか2枚提示し正しい写真を選べるようにする。
11:45	7 あいさつ (●姿勢を正す事を伝える。)		○MT に注目できるように言葉かけをする。		○MT に注目できるように言葉かけをする。

## 6. 単元の評価について

### (1) 評価項目と評価規準について

教師の支援を明確にすることに加えて児童の変容をより客観的かつ詳細に評価するために、本時の学習活動ごとに評価項目を設けた。そして児童の実態は「教師と一緒に、部分的に教師と一緒に、一人で」というおおむね3段階に分けてとらえ、それぞれの段階ごとにねらいを設定し評価規準を設けた。また本単元では、それぞれの段階に近い児童を抽出して、それらの児童にねらいが達成できるか、ねらい設定は適切かを判断することになっている。

### (2) 単元の評価規準と個別の目標(網掛けが本時の評価)

	1、教師と一緒に	2、部分的に教師と一緒に	3、一人で
バイキングの盛り付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>お皿か道具のいずれかをもち教師と一緒に盛り付けができる。(1-①)</li> <li>好きな食べ物を指差しやうなずき等で意思表示して伝える。(1-②)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛り付けに必要な食器等を教師に伝えられて、持ち、盛り付けることができる。(2-①)</li> <li>好きな食べ物を教師に聞かれて選びとってよいことが分かる。(2-②)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人で皿を持ち道具を扱って適切な量の盛り付けができる。(3-①)</li> <li>好きな食べ物を自分で選べる。(3-②)</li> </ul>
バイキングの盛り付けの様子を振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちの盛り付けの様子を部分的にみる。(1-③)</li> <li>道具や皿を自分で持てたか教師と一緒に振り返り、返事等で答える。(1-④)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちの盛り付けの様子を見る。(2-③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちの盛り付けの様子を振り返り良かったところを伝えることができる。(3-③)</li> </ul>
バイキングへ目当てやマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真を見てバイキングを表す写真を選択できる。(1-⑤)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイキングで食べたい物を選んだりや大切なマナーについて選んだりすることができる。(2-④)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイキングでの目当てを発表する。(3-④)</li> </ul>
振り返り(事後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイキングで楽しかったことを、複数の写真の中から選ぶことができる。(1-⑥)</li> <li>友だちや教師の言葉かけをうけて選んだ写真を用紙に貼り付ける。(1-⑦)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイキングで伝える事柄を絵や文字で表現する。(2-⑤)</li> <li>バイキングでおいしかった料理を写真等で選び友だちに伝える。(2-⑥)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイキングについて伝えたいことを考え言葉や文字で表現できる。(3-⑤)</li> <li>友だちの考えを聞くことができる。(3-⑥)</li> </ul>

名前	本単元に関する実態	ねらい
A	〈 略 〉	3-①、3-③、3-④
B		2-①、2-②、2-③、2-④
C		3-①、3-②、3-③、3-④
D		1-②、1-④、1-⑤